

令和元年度 施策評価表

施策	0601	地域包括ケアシステムの推進体制の確立	施策担当部等	福祉保健部	部長	川下 隆治
			施策担当課等	長寿介護課	課長	前田 勝盛
施策の方針	地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を推進するとともに、中心市街地に地域ケアシステムの推進拠点を整備する。					

【DO（実施）】  
基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2目標値	H30年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
① 小規模多機能型居宅介護事業所数	事業所	6	8	10	11	12	12	100.0%	91.7%
②									
③									
④									
⑤									

<b>施策達成状況の説明</b> 平成30年度は新たに1事業所整備されたが、他の1事業所が廃止されたため、昨年度と同様11事業所であり目標を達成した。									
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

施策経費

(単位:千円)		H30年度 決算	R1年度 予算	R2年度 見込	特記事項
内訳	事業費	33,597	266,421	34,375	
	国庫支出金	18,975	16,758	13,228	
	県支出金	5,098	237,952	6,614	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	9,524	11,711	14,533	
	人件費	20,328	20,678	-	
フルコスト	53,925	287,099	-		

施策の概要

060101	地域包括ケアシステムの推進体制の確立	誰もが住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療や介護・看護、生活支援など、地域の包括的な支援やサービス提供のネットワークである地域包括ケアシステムの構築を目指し、関係機関との連携を強化します。また、中心市街地に関係機関の誘導を図り、地域包括ケアシステムの拠点施設の整備を推進します。

**【CHECK（評価）施策担当部長】**

施策を達成 する上での 問題点・課 題	本市の高齢化率は、全国平均を下回っているが、毎年上昇しており、今後も高齢化率は伸びていくものと予想される。一方、地域医療構想や地域医療計画に基づいた病床の機能分化によって在宅療養への移行が進むことに伴い、在宅療養環境の整備が必要となる。そのため、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも暮らせるよう、医療・介護・生活支援のネットワークの構築が必要となる。
------------------------------	--

**【CHECK（評価）評価調整委員会】**

--	--

**【ACTION（改善・改革）】**

問題点・課 題を踏まえ た施策構成 事務事業の 改善・改革 や新規事業 についての 考え方	第8期介護保険事業計画の策定に向けて、在宅療養への移行を踏まえた在宅療養環境の施設整備計画を検討します。また、地域住民が主体となる地域包括ケア体制を確立するため、各中学校区に小圏域を設け、きめ細かなケア体制の構築を目指します。
--	---

**令和2年度新規事業**

事業名（仮称）	担当課	R2年度見込	対象・事業概要など
		事業費（千円）	
1			
2			
3			
4			
5			
		0	